

広報委員会です。
今年度から年に数回
広報紙を発行すること
になりました
初回は…園の職員紹介
です

せいまい

題字：金田 良雄さん

2012年5月20日号 第1号発行

発行責任者：桑島 克子

編集：広報委員会



聖母療育園家族会の皆様

今年のお花見は出来ないのかと心配していましたら、4月中旬にいつの間にか駆け抜けていきました。北海道では開花宣言から6時間後に満開になった所のニュースを見ました。例年通りでない季節の訪れですが、ご家族の皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。

児童福祉法の改定で重症心身障害児（者）施設の名称はなくなりました。処遇は変わらないと言われていますが、少しずつ運営上の変化を求められるのではないかと不安はあります。ともあれ、従来ややもすれば支援側の視点で行われてきた生活全般を利用者本位で見直す良い機会と捉えています。実は平成22年度第三者評価を受け、多方面の見直しを志したのですが、大震災の後始末もあり、不消化気味に終わりました。まず、詳細なケアプランを活用して日常の生活を把握し、働きかけにたいする反応の記録を積み重ね興味を引き出し広がりにつなげたいと考えています。医療・福祉の分野で要求される日々の記録が増えています。利用者の方と係わる時間が足りないと悲鳴が聞こえます。一日の流れや記録方法の改良、熟練、増員などが必要になっていきます。

計画が進まなかった利用者皆様の高齢化に対する医療的側面からの取り組みは山口医療科長の基で出来るところから始めます。月曜日から木曜日の朝～夕迄勤務しています。医療面で相談・質問など気軽に声をかけて下さい。

今後も聖母療育園の運営にご協力をお願い申し上げます。



平成24年5月 桑島 克子



医療科係長 山口文佳です。

平成15年に茨城県立こども福祉医療センターに異動し、当時茨城県立こども福祉医療センター長でいらした桑島園長のもとで働かせていただいたご縁で、平成23年4月から聖母療育園で小児科医として勤務させていただいております。



私が障がい児医療の世界に入った年は、ちょうど支援費制度が施行された年でした。

その後、平成 18 年に障害者自立支援法施行に移行し、障がい児者の支援制度の見直しが現在も進められております。医療面では、気管切開・人工呼吸器の導入・胃瘻造設などの障がい児者に対する医療技術が進歩して、新しい呼吸管理や栄養管理方法が提案されています。その結果、経験が重ねられ新たな課題が次々に提示されてきています。医療に関する情報は技術面だけでなく倫理面についても膨大になっています。一方、これまで複数の病院勤務の経験から、障がい児者の支援体制に地域格差があることも実感してきました。

聖母療育園に入職して丸 1 年になります。昨年 11 月には医療科長に任命していただきました。特に医療面での責任者として、利用者様の健康に関連する最新の情報を確実に収集し整理して、療育科や事務部門も含めた全職種と連携しながら、聖母療育園の利用者様に日本における標準的な医療を提供していきたいと思います。具体的にはそれぞれの障がいの原因となった病気や年齢などの個別の状態に応じた健康に関する支援内容（医学的処置・検査、リハビリ等）とその結果、そして関連する最新の医療情報をご家族と共有し、ご家族とご一緒に、利用者様の最善の利益は何かを考えながら、今後の健康管理方針を確認させていただきたいと考えております。

今後とも、ご指導のほどよろしくお願いします。

平成 24 年 5 月 山口 文佳



療育科 看護係

桜の花も終わり、徐々に暖かさが増してきた今日この頃、御家族の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

昨年は東日本大震災により生活を制限された部分もありましたが、一年が過ぎ、被害を受けたのびのびハウス家族棟も復旧工事が終わり使えるようになりました。

各科の紹介です
よろしくお願いします！！



5 月に入り、5 号室、6 号室の医療ガス配管設備の為、6 中旬頃まで工事に入ります。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いします。

これからも園での生活が楽しく安心して暮らせる様に職員一同、力を合わせ支援するように努めてまいります。

御家族の皆様にも御協力をお願い申し上げます。





療育科生活係

生活係は看護職と協力しての日常生活支援に加え、行事・活動全般を主に行っています。

皆さんの生活が活動を通して、より楽しく潤いのあるものとなるよう努めています。

外出につきましては、楽しみにして下さるご家族の方も多く、様々なご意見を頂いておりますが、今年度も昨年度同様、部屋単位でなくグループ別の外出を計画しました。ご協力よろしくお願い致します。

そして、従来の活動に加え、利用者の方の個性に合わせる事に重点を置き、活動を計画していく予定です。

活動に限らず、みなさまの生活についての希望・要望、不明点などありましたら、気軽にお伝え下さい。



医療科

理学療法士は運動療法や呼吸ケア、作業療法士は姿勢ケアや生活動作の支援、言語聴覚療法士は食べることやコミュニケーションへの支援を中心に行っています。



歯科係は聖母療育園利用者の口の中の病気が減り、健康を保てるように口腔ケア(ブラッシング)を行っています。

薬剤係は今年度から病棟に入り、よりよく薬が使用できるように他職種と連携をとっていきたいです。
どうぞよろしくお願いします。

下段左から、PT 勝股

薬剤師國本・医師山口・ST 橋本・歯科衛生士北澤

上段左から、PT 白石・OT 今関・OT 松森・PT 富沢



総務科 事務係

林ボスを中心に伊藤・飯島・原・影山です
事務所は施設の第一印象だ！！と信じて
明るい窓口対応を目指しています。





総務科 栄養・調理係

栄養・調理係は管理栄養士1名、調理師4名、調理パート2名洗浄パート3名です。

毎日、毎食、利用者や職員の方においしい、食べやすい食事を提供できるように愛情をこめて、下処理、調理、後片付けをしています。

なるべく食事でも季節を感じていただきたいので旬の時期に旬な食材を、提供するようにしています。



左から、管理栄養士石田、佐久間、奈良、調理師主任加瀬、遠藤、角田



左から調理師主任加瀬、角田、石橋、伊東



総務科 事務係 家政

洗濯室の優しいお母さんである大木さん。

ワークセンターから働きに来てくれている素直でかわいい働き者の吉田さん。裁縫から掃除まで何でもこなせるスーパースターの鈴木さん。病棟や施設管理課など、経験豊富なリーダー、川島さん。

4人でチームを組み利用者が快適な生活を過ごすことが出来る様に施設内の環境整備をしています。

ご家族の須田さんも毎日のようにお手伝いに来て下さっています。



右から木内さん、熱田さん、奈良さんです。
今年度からの勤務です。
よろしくお願いいたします。

いかがでしたでしょうか？
次回発行は夏頃を予定しています。
暑くなってまいりますので、みなさま
お体ご自愛ください

広報委員会一同

